

## 2020年度前学期の遠隔授業実施について

4月28日に大学公式ホームページ等でお知らせしたとおり、5月25日からの授業は「manaba」という新しいシステムを使って遠隔授業を実施します。

ここでは、「manaba」の利用方法や、遠隔授業の受講方法、心構えなど、遠隔授業で学修するために初めに知っておかなければならないことを説明します。

なお、原則として前期終了まで遠隔授業を継続する前提です。ただし、新型コロナウイルスの感染状況等の変化により、今後変更する可能性があります。必ずWebポータルシステムで最新情報をご確認ください。

### 1 「manaba」利用マニュアル

「manaba」は、大学に行かなくても、パソコンやスマートフォン等を使って授業が受けられるシステムです。

**教員から資料を配信→指示により学修→レポート提出や小テスト受験→教員からコメントを送信**

この一連の手続きをすべてmanabaで行います。

「manaba」の利用マニュアルは、大学公式ホームページ、浦安キャンパスホームページ、Webポータルシステムで配信します。各人でダウンロードしてご利用ください。

### 2 遠隔授業受講方法

#### (1) 事前準備

manabaでの学修に備え、次のとおり準備できているか確認してください。

- ◆ パソコン・スマートフォン等で、manabaの推奨環境を整えていますか（マニュアル参照）
- ◆ Webポータルシステムで、履修登録された自分の時間割表（学生時間割表）を確認していますか
- ◆ 必要な教科書の購入手続きを行っていますか

#### (2) ConnectWeek（パソコン等通信状態確認） **5/18（月）～5/23（土）**

授業担当教員と学生との間でmanabaを使い、**確実に情報のやり取りができるかどうか**を確認する期間です。時間割に関係なく期間中いつでも構いませんので、パソコン・スマートフォン等でmanabaを使い、必ず次のことを行ってください。

- ① 履修登録されている前学期に受講するすべての科目について、「Connect Week」というコンテンツにある教員からの指示を読む。
- ② 指示に従って「掲示板」で通信できている状況などを書き込む。
- ③ 教員から受講環境などを聞かれている場合は、そのことについて状況を書き込む。

なお、manabaで授業科目を開いても、何も指示が書かれていない場合は、時間をおいて、あるいは翌日などに関きなおしてください。教員もこの週は時間割にこだわることなくコンテンツを作成・掲載することとしています。指示が掲載されるまでは、何回かその授業科目を開いて確認を続けてください。

### (3) 前学期授業 **5/25 (月) ~8/15 (土)**

manaba を使って次のとおりオンデマンド型授業が行われます。

- ① 教員が授業実施日の前日までに課題を提示する
- ② 学生は授業実施後3日以内をめどに課題を提出（または小テスト等を受験）
  - \* 課題提出期限は各授業担当教員が設定します。
- ③ 教員は遅くとも次回の課題提示の時に前回の講評をする

なお、授業第4週目（6/15（月）以降）、受講者全員の通信環境が整っていれば、ビデオ会議システムなどを利用した授業（同時双方向型授業）が行われることもあります。教員の指示に従ってください。

### (4) 遠隔授業の質問・相談

manaba で授業を受けるにあたって、疑問や質問が生じた場合は、各学科等の担当教員に問い合わせてください。

学科等	相談担当教員等	連絡先・方法等
日本語学科	中川 仁 先生	jjin318@hotmail.com
英米語学科	1年：「フレッシュパーソンセミナー」担当教員 2年：「英米語基礎演習」担当教員 3・4年：ゼミ担当教員	各授業の初回に manaba で連絡先を公表
中国語学科	河村 昌子 先生	kango@meikai.ac.jp
経済学科	1年：「フレッシュパーソンゼミ」担当教員（クラス担任） 2年：「プレゼミ」担当教員（クラス担任） 3・4年：ゼミ担当教員 留年者その他：学部長・学科主任	meikai-econ@mbr.nifty.com
不動産学科	杉浦 雄策 先生	yusaku@meikai.ac.jp
ホスピタリティ・ツーリズム学科	ファカルティオフィスで電話受付	月～金 10:00～18:00 電話番号 047-355-5169
口腔保健学科	1年：竹下 玲 先生	takesita@dent.meikai.ac.jp
	2年：山村 有希子 先生	yamamura.yukiko@meikai.ac.jp
P&P センター	山岸 宏明 先生	hyamagishi@meikai.ac.jp
教職課程センター	金子 義隆 先生	ykaneko@meikai.ac.jp

\* 大学院学生は、研究指導教員を通じて質問してください。

### 3 遠隔授業の受講にあたっての禁止行為

遠隔授業を受講するにあたっては、次のとおり禁止されている行為があります。これらの行為により問題が生じた場合は、学内のルールに基づき懲戒に処することがありますので、十分に気をつけてください。

- ◆ 他の受講者、教員などに対する差別発言・誹謗中傷
- ◆ 授業に関する内容を SNS に掲載・友人と共有（送信）すること
- ◆ プライバシーに関わる内容の発信（カメラの背景の映り込みを含む）
- ◆ ユーザーID の貸し借り

\* 別途配布してある「遠隔授業の受講にあたっての禁止行為」も参照してください。

#### 4 授業の出席管理

オンデマンド型の授業は、毎回の授業で出された課題の提出、または小テストの受験、その他授業への参加状況をもってその回の出席を教員が判断します。出欠は教員が Web ポータルシステムに登録します。

#### 5 成績評価基準・方法等の変更

定期試験及び追（再）試験期間は設けません。授業期間中の小テストや課題等の成果を試験に代えて評価します。また、遠隔授業に変わったことにより、現在公表されている講義概要に記載する成績評価基準・方法などが変更される科目については、初回の授業で各教員から説明されますので、必ず読んでください。

#### 6 授業への取り組み方

遠隔授業は、PC やスマートフォンがあれば、いつでもどこでもアクセスすることはできますが、授業担当教員は、通常の時間割を考慮して毎回の授業を組み立てます。

- ◆「授業として学修に取り組む時間（1 授業 90 分）」
- ◆「授業外の学修として課題等に取り組む時間（1 授業 2 時間～4 時間）」

皆さんは、授業として勉強する時間と、予習・復習やレポート作成等に取り組む時間を明確に分け、自身で計画的に学修を進めることが必要です。

そのためには、**通常授業の時間割を意識して、毎日、各授業の学修に取り組んでください。**

**それぞれの授業の課題提出期限の間際になっても、授業としての学修を終えていないので課題が提出できない、などの状況に陥らないよう、授業に臨む姿勢を意識することが重要です。**

#### 7 通信環境の整備

「manaba」で学修するためには、家庭内の通信環境を整える必要があります。皆さんによりよい通信環境で学修していただくために、インターネット環境整備や PC 購入などの費用の一部を大学が支援する「学修環境整備奨学金」制度が制定されました。詳細は大学公式ホームページでお知らせしていますので確認してください。

- ・可能であれば、パソコンまたはタブレットを用意してください。
- ・ホスピタリティ・ツーリズム学部（HTM）の新入生は通信機器について学科の指示に従ってください。
- ・用意が難しい場合は、スマートフォンを利用してください。

※大手携帯電話会社（docomo、au、SoftBank）であれば、25 才以下は 50G まで無料で使用可能（但し、会社により時期が異なります。）

ConnectWeek（5/18～）でスマートフォン・パソコン等の通信状態を確認した結果、通信機器の故障や何らかの原因により通信ができない状態にある、また、学修環境整備奨学金を申請するが、環境整備までに時間がかかる、などが判明した場合は、**浦安キャンパスメディアセンター**においてメールで相談を受け付けます（メールが送れない場合は、電話で相談できます）。

メール送信先・電話番号

メールアドレス [toshoura@meikai.ac.jp](mailto:toshoura@meikai.ac.jp)      電話番号 047-350-4996（10 時～16 時）

メールに記載する内容

件名：学籍番号 氏名      \* 専用アドレスのため、件名は学籍番号と氏名で結構です。

本文：①郵便番号・住所 ②連絡のとれる電話番号 ③学修環境が整わない理由を具体的に記入

メール・電話相談受付期限

2020 年 5 月 21 日（木）正午

\* ConnectWeek の通信状況確認期限は 5/23（土）ですが、5/25（月）の授業開始に備えるため、相談の受付は早く締め切ります。ConnectWeek になったら、早めに通信状況の確認を行ってください。